

全国学校ギター合奏コンクール2016 審査講評

6. 埼玉県立川越高等学校古典ギター部

課題曲 風のようにになりたい/有馬礼子<指揮/加藤壮太>

自由曲 歌劇「仮面」序曲/P. マスカーニ(小林徹編)<指揮/有浦滉平>

審査員名	課題曲	自由曲
有馬	何やらわけ分かんない曲だと思いませんでしたね！！その表現力に圧倒されました、感心しました、びっくりしました。私が急病で入院した時、病室で書いた曲ですが自分でもわけ分からず書いていたような気がします。全く記憶にありません。曲がダメです。面白いけどダメです。	さすが川越高校！！よくやりますね！！表現力の素晴らしいこと！！ともかくすばらしい。指揮も上手とは言えないけれど、そのまとめ方にびっくり仰天してます。圧倒的に男性的な力強さを感じます。エキサイティング！！スーパーリアル！！芯底感動しました。技術○ 指揮○
小胎	バランス良、音量よし 音色○	全体に良くひいている ダイナミック巾良 各部分でのメロが良くでている
小林	出だしがしっかりそろって響くともっと良い P～fの表現がもう一歩 P、PP、PPP 等	よく練習している様子が伝わって来る熱演でした。この編成だと低音が不足なためハクリョクに欠けてしまったのがおしい。深い呼吸に心がけて練習すると更に良くなる。
富田	おじぎの待ちが長い。 いいですねーギタロンもきれいになっています。	よく練習されています。全体バランスもよい。指揮者は足を開げない方がよい。アナリーゼはできている。編曲の意とする部をもっと生かして！ アナリーゼ○ 技術○ 指揮△
竹内	打弦の瞬間が若干(とくに始まり8小節以降メロディ)そろっていなかった。 すごみはあった。 16分音符(伴奏)音型も、全体で AltoCemb.をもり立ててほしい。	全体のまとめ方はさすがと思う。中間部分など転調の流れが聞こえづらい。(和音の固まりのところ)その調のドミナント音をしっかり認識して出すなど工夫を。主部の声部間のやりとりなど、ややわざとらしさもあったが、楽しめる演奏だった。アンサンブルとして優れていた。
長尾	大空にはばたこうというアグレッシブな演奏。学生指揮者もなかなかだ。呼吸法もよく訓練されている、ラスゲアードがもっとそろとういい。	ダイナミクスがよくそろっている。低音もっと欲しい。強弱の対比がよくできている。ダイナミックレンジの広さ、各パートの対話があって楽しい。終わりの処理うまい。

【問い合わせ先】

全国学校ギター合奏コンクール2015開催事務局(現代ギター社内)

Mail : jsgec@jsgec.net